

2024年度特定開発事業温暖化対策計画書一覧(詳細)

受付番号	特定開発事業の名称	特定開発事業を行う土地の位置及び区域	特定開発事業者	特定開発事業の目的	特定開発事業の概要				温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容					再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果	特定建築物に係る地球温暖化対策の措置の評価の目標	工事の着手予定年月日	工事の完了予定年月日	
					特定開発事業を行う区域の面積(m ²)	棟番号	用途	延べ面積(m ²)	備考	エネルギー使用の合理化	ヒートアイランド現象の緩和	交通環境への配慮	緑の保全と創出	工事に係る配慮				導入予定設備
2024T001	(仮称)箱根プロジェクト	足柄下郡箱根町小涌谷字箕作沢450番1他	三井不動産株式会社 執行役員 ホテル・リゾート本部副部長 ホテル・リゾート事業二部長 海藤 明子	ホテル事業のため	50,512.81	A棟	ホテル	2,414.08	建築面積:688.64m ² 鉄筋コンクリート造 地上3階 地下1階	・有効な自然採光を確保する。(昼光率 宿泊部分:1.25%以上 共用部:2.0%以上)	・A~C棟について温暖環境の悪化を改善するように計画する。(見附面積比:40%未満、隣棟間隔指標:0.5以上)	・ロビー棟について、管理用車両や荷物用車両の荷捌所を計画。 ・電気自動車用充電設備を整備する。(再掲)	・既存植物の保存や自生種の採用による生物環境の創出。 ・既存の自然環境等を保存。 ・緑化基準(3%)を上回る敷地内の緑化を図る。(緑地33,438.36m ² 、緑地率66.2%) ・開発事業によって生じた裸地・造成法面において在来種を選んで緑化を図る。	・躯体と内装材は容易に分離可能。 ・太陽光発電設備(定格出力39.36kW) ・高効率空調設備 ・EMS	【A棟】 総合評価A以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率70%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア3.5以上 【B棟】 総合評価A以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率71%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア3.5以上 【C棟】 総合評価A以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率70%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア3.5以上 【ロビー・D棟】 総合評価A以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率73%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア3.0以上 【E棟】 総合評価A以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率72%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア3.0以上	2024/7/31	2026/7/31	
						B棟・A-B間通路	ホテル	3,966.78	建築面積:959.33m ² 鉄筋コンクリート造 地上3階 地下2階									
						C棟・B-C間通路	ホテル	2,619.16	建築面積:808.45m ² 鉄筋コンクリート造 地上3階 地下1階									
						D棟・E棟・D-E間通路・プラン	ホテル	10,042.57	建築面積:3,976.27m ² 鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造 地上3階 地下1階									
						E棟	ホテル	2,442.71	建築面積:677.49m ² 鉄筋コンクリート造 地上3階 地下1階									
						温泉棟	ホテル	867.77	建築面積:608.97m ² 鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造 地上2階 地下1階									
						連絡通路(ロビー・温泉棟)	ホテル	25.43	建築面積:27.18m ² 鉄骨造 地上1階									
						ヴィラA	ホテル	128.69	建築面積:144.55m ² 鉄筋コンクリート造 地上1階									
						ヴィラB	ホテル	128.69	建築面積:144.55m ² 鉄筋コンクリート造 地上1階									
						ヴィラC	ホテル	140.53	建築面積:158.12m ² 鉄筋コンクリート造 地上1階									
						ヴィラD	ホテル	128.69	建築面積:144.55m ² 鉄筋コンクリート造 地上1階									
						キングヴィラ	ホテル	259.62	建築面積:357.09m ² 鉄筋コンクリート造 地上1階									
						浄化槽	ホテル	31.58	建築面積:110.82m ² 鉄筋コンクリート造 地上1階									
茶室	ホテル	35.78	建築面積:36.30m ² 木造 地上1階															
				延べ面積の合計(m ²)	23,232.08													
2024T002	(補正途中)																	
				延べ面積の合計(m ²)	0.00													
2024T003	(仮称)イワタニフーズ海老名物流センター新築工事	海老名市門沢橋1丁目113番1外17筆	イワタニフーズ株式会社 代表取締役 岩上 知司	物流量の増加に伴い、既存倉庫のキャパシティが足りない状況であり、また現在稼働中の倉庫(埼玉県所沢市、神奈川県横浜市、神奈川県厚木市からの配送エリアの重複が多く、非効率な輸送体制となっているため、倉庫の規模拡大及び配送エリアの再編を目的として、特定流通業務施設の建設を行う。	11,575.83	1	倉庫	5,655.28	建築面積:2,652.24m ² 構造:鉄骨造 地上3階建て	・有効な自然採光、自然通風の確保。 ・事務所・倉庫に積極的にLED照明設備を導入する。 ・高断熱建材を用いた建物の断熱を図る。	・海老名市住みよいまちづくり条例で定められている緑化基準25%を超える緑化を図る。(25.77% 2,982.52m ²) ・南東側にオープンスペースの設置。 ・貯留雨水の路上散水。 ・境界線上に4m以上の緩衝緑地帯の設置。	・駐車場・駐輪場の確保。 ・荷捌き場の確保。 ・従業員の通勤用バスの検討 ・通勤・通学時間帯の出入口周辺におけるガードマン配置による安全確保。	・神奈川県内の推奨樹木を参照し、地域に自生する又は存在する樹木及び食餌樹木の植栽を予定。 ・海老名市住みよいまちづくり条例で定められている緑化基準25%を超える緑化を図る。(25.77% 2,982.52m ²) (再掲) ・境界線上に4m以上の緩衝緑地帯の設置。(再掲)	・低燃費型建設機械の採用。 ・車両、重機のアイドリングストップの推進。 ・車両、重機の適正整備。 ・再生資源の利用及び建設廃棄物の再資源化の促進 ・グリーン調達を積極的に実施する。	・LED照明設備	総合評価:B+以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率:80%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア:4以上	2024/5/1	2026/9/30
										延べ面積の合計(m ²)	5,655.28							
2024T004	三浦市市民交流拠点整備事業公共施設	三浦市初声町下宮田字長作5番2の一部	三浦市長 吉田 英男	市役所を建築するため。	15,827.55	1棟	事務所	8,072.01	建築面積:2,823.94m ² 構造:鉄骨造 地上3階、地下0階	・太陽光発電設備を導入する。(定格出力20kWを予定) ・電気自動車用充電設備を整備する。 ・高効率な冷暖房設備・照明設備を導入する。 ・太陽光を利用した自然採光システムを採用する。(トップサイドライト)	・三浦市まちづくり条例で定められている緑化基準3.0%を超える緑化を図る。(約28%、約4,450m ² (既存緑地を含む)) ・排熱量の少ない設備の導入を図る。 ・建築物の高い位置や風通しの良い場所等、熱が拡散しやすい位置で排熱する。	・駐車場・駐輪場を設置する。 ・歩きやすく快適な歩道を整備する。 ・電気自動車用充電設備を整備する。(再掲)	・対象範囲における既存樹木を可能な限り保存する。 ・三浦市まちづくり条例で定められている緑化基準3.0%を超える緑化を図る。(約28%、約4,450m ² (既存緑地を含む)) (再掲) ・神奈川県土に適している樹種による緑化を図る。	・アイドリングストップを励行する。 ・低燃費型建設機械を採用するよう努める。	・太陽光発電設備(定格出力20kWを予定) ・LED照明設備	総合評価:A以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率:80%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア:3以上	2024/9/28	2026/11/13
						2棟	事務所	1,796.00	建築面積:990.69m ² 構造:鉄骨造 地上2階、地下0階									
						3棟	事務所	14.14	建築面積:14.14m ² 構造:鉄骨造 地上1階、地下0階									
						4棟	事務所	6.84	建築面積:6.84m ² 構造:鉄筋コンクリート 地上1階、地下0階									
										延べ面積の合計(m ²)	9,888.99							

受付番号	特定開発事業の名称	特定開発事業を行う土地の位置及び区域	特定開発事業者	特定開発事業の目的	特定開発事業の概要				温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容					再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果	特定建築物に係る地球温暖化対策の措置の評価の目標	工事の着手予定年月日	工事の完了予定年月日	
					特定開発事業を行う区域の面積(m ²)	棟番号	用途	延べ面積(m ²)	備考	エネルギー使用の合理化	ヒートアイランド現象の緩和	交通環境への配慮	緑の保全と創出					工事に係る配慮
2024T006	鎌倉市営住宅集約化事業第2期	鎌倉市苗田3丁目23、24	青木あすなろ建設株式会社 東京建築本店 常務執行役員本店長 江島 泰	鎌倉市が所有する市営深沢住宅、苗田住宅、梶原住宅、梶原東住宅、岡本住宅の5団地は、昭和35年～54年に建設され、老朽化が進んでおり、入居者の安全を確保するためにも早期の建替えや修繕が求められていた。そこで、鎌倉市は深沢クリーンセンター用地の一部及び隣接する苗田住宅用地において、市営住宅及び付帯施設を整備し、市営住宅を集約することとした。	14,572.06	B棟	共同住宅	2,363.86	建築面積:703.90m ² 構造:RC造 階数:地上5階	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電設備を導入する(定格出力84.66kWを予定) 集会所にはヒートポンプ式冷暖房を採用する すべての照明をLEDとしている 高断熱建材や複層ガラスを用いて建物の断熱化を図る 断熱性能等級5、一次エネルギー消費量等級6を取得予定 全住戸に潜熱回収型給湯器を採用する ユニットバスシャワー水栓に小流量吐水型(節湯B1)、節水型便器を採用する 	<ul style="list-style-type: none"> 全住戸に潜熱回収型給湯器を採用する(再掲) 集会所のマルチ室外機は歩行者通路との境にルーバーを設置して上空への排熱としている 舗装材の多くを透水性舗装とし、植栽地と透水性舗装の合計は空地の50%以上とする 屋根防水のトップコートに高耐久・高反射厚膜水性保護塗料を採用する 集会所には路上散水に活用可能な雨水再利用システムを採用予定 既存道路や幅幅部分を除く敷地(13,567.54m²)に対して、「鎌倉市開発事業における手続き及び基準等に関する条例」で定められている緑化基準20%を超える緑化を図っている(約21%、2,899.55m²) 配置検討時及び基本設計時に風シミュレーションを実施して風環境を確認しながら建物配置を実施した 敷地内各所に広場やエントランスをつなぐ歩行者散策路を設けて、連続性のある緑地やオープンスペースとしている 開発区域に約900m²の緑豊かな公園を整備する 高木による日陰を設けたオープンスペースを整備する 	<ul style="list-style-type: none"> 拡幅する市道203-002号線の歩道はセミフラット形式の歩道とし、切下げ部にはセフトイブロックを用いて段差を2cmとして、歩きやすく快適な歩道を整備する 舗装材の多くを透水性舗装とし、植栽地と透水性舗装の合計は空地の50%以上とする(再掲) 交通渋滞の起こりやすい敷地東側道路には駐車場の出入口を設けない計画としている 駐車場及び駐輪場、バイク置場を整備する 	<ul style="list-style-type: none"> 開発区域に約900m²の緑豊かな公園を整備する(再掲) オープンスペースの緑化によって鎌倉市の条例で定められている基準を超える緑化を図る 「神奈川県土に適した植物」を取り入れることで周辺の緑地との調和を図る 	<ul style="list-style-type: none"> グリーン購入法による建築建材を採用する エコマークを取得した建築建材を採用する 	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電設備(B棟:43.16kW、C-1棟:6.64kW、D棟:28.22kW、E-2棟:6.64kW) LED照明設備 高効率冷暖房設備(ヒートポンプ) 潜熱回収型給湯器 	<ul style="list-style-type: none"> 【B棟】総合評価:Sランク地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率:80%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア:3以上 【C-1棟】総合評価:Sランク地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率:80%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア:3以上 【E-2棟】総合評価:Sランク地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率:80%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア:3以上 	2025/6/1	2028/6/30
						B棟付属棟	駐輪場	123.86	建築面積:123.86m ² 構造:鉄骨造 階数:地上1階									
						C-1棟	共同住宅	2,068.06	建築面積:624.98m ² 構造:RC造 階数:地上5階									
						C-2棟	共同住宅	1,549.99	建築面積:457.90m ² 構造:RC造 階数:地上5階									
						C棟付属棟	駐輪場	53.33	建築面積:53.33m ² 構造:鉄骨造 階数:地上1階									
						D棟	共同住宅	1,324.77	建築面積:428.65m ² 構造:RC造 階数:地上5階									
						集会所福祉施設	集会所福祉施設	299.04	建築面積:312.20m ² 構造:RC造 階数:地上1階									
						E-1棟	共同住宅	800.04	建築面積:249.47m ² 構造:RC造 階数:地上5階									
						E-2棟	共同住宅	2,819.23	建築面積:866.00m ² 構造:RC造 階数:地上5階									
						E-3棟	共同住宅	1,512.59	建築面積:481.89m ² 構造:RC造 階数:地上5階									
E棟付属棟	駐輪場	214.25	建築面積:214.25m ² 構造:鉄骨造 階数:地上1階															
延べ面積の合計(m ²)		13,129.02																
2024T007	BT芦ノ湖ホテル計画	足柄下郡箱根町元箱根字大芝103-5の一部、103-440の一部、103-473の一部他7筆の各一部、103-468、103-470、103-471、103-318の一部	合同会社芦ノ湖 代表社員 一般社団法人芦ノ湖 職務執行者 鄭武壽	地域の増大する宿泊施設の需要に対応、ホテル(81室)を建設する。	15,327.30	1	ホテル(共用棟)	4,935.34	建築面積:1,526.75m ² 構造:鉄筋コンクリート造 階数:地上3階 地下1階	<ul style="list-style-type: none"> 高断熱建材を用いた建物の断熱化を図る。 施設全般、積極的にLED照明設備を導入する。 高効率空調機、全熱交換器の採用等、エネルギー消費の低減を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ボイラーや空調室外機等排熱設備については、排熱位置を建物上部あるいは建物裏手に設置し、通行者等への影響軽減を図る。 自然公園法(富士箱根伊豆国立公園管理計画書)で定められている緑化基準50%の緑地の確保に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 箱根町開発事業指導要綱の基準で定められている、客室数の1/2以上の駐車場を設置する。(43台+荷捌き2台計45台) 搬入動線とゲスト動線が重ならないよう搬入時間、経路を配慮する。 荷捌き場を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> 箱根町開発事業指導要綱の定められる保存緑地を確保する。(下記の緑地に含む) 自然公園法(富士箱根伊豆国立公園管理計画書)で定められている緑化基準50%の緑地の確保に努める。(再掲) 	<ul style="list-style-type: none"> LED照明設備 	<ul style="list-style-type: none"> 【1】総合評価:B+以上地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率:90%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア:3.0以上 【2】総合評価:B+以上地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率:80%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア:3.0以上 	2026/5/1	2029/3/1	
						2	ホテル(客室棟)	8,279.28	建築面積:2,310.36m ² 構造:鉄筋コンクリート造 階数:地上4階 地下2階									
						延べ面積の合計(m ²)		13,214.62										
2024T008	障害者支援施設たんぼの家・特別養護老人ホーム柴胡苑建替工事	相模原市中央区田名6769番地2	社会福祉法人相模福祉村 理事長 赤間 源太郎	障害者支援施設及び特別養護老人ホームの建替え	11,869.23	A棟	病院	8,152.98	建築面積:3,542.32m ² 構造:鉄骨造 階数:地上3階	<ul style="list-style-type: none"> A棟、B棟において自然換気、自然採光を利用する建物設計とする。(吹き抜け等) 高断熱建材を用いた建物の断熱化を図っている。 積極的にLED照明設備を導入する。 建物に対する日射遮蔽を図る。(バルコニー、庇等) 	<ul style="list-style-type: none"> 相模原市開発事業基準条例で定められている緑化基準20%を超える緑化を図る。(24.23%、2,757.43m²) B棟近くに散策路及び利用者が農作業を行う畑地を設ける。 建物に対する日射遮蔽を図る。(バルコニー、庇等)(再掲) 	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場、駐輪場を設置する。 A棟への業者出入口の配慮(利用者との動線と重ならないように経路を配慮する) 	<ul style="list-style-type: none"> 相模原市開発事業基準条例で定められている緑化基準20%を超える緑化を図る。(24.23%、2,757.43m²) (再掲) B棟近くに散策路及び利用者が農作業を行う畑地を設ける。(再掲) 	<ul style="list-style-type: none"> 建設資材の調達において、輸送距離の最小化や効率的な輸送を図る。 車両、重機のアイドリングストップの推進など、省エネ運転を実施する。 建設機械(車両、重機)を適正に整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> LED照明設備 	<ul style="list-style-type: none"> 総合評価:B+以上地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率:80%以下 ヒートアイランド現象の緩和とスコア:2.5以上 	2025/4/1	2027/11/30
						B棟	病院	168.93	建築面積:233.49m ² 構造:木造 階数:地上1階									
						駐輪場1	駐輪場	27.60	建築面積:27.60m ² 構造:アルミ型材既製品 階数:地上1階									
						駐輪場2	駐輪場	49.35	建築面積:49.35m ² 構造:アルミ型材既製品 階数:地上1階									
						延べ面積の合計(m ²)		8,398.86										

※1 再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果の表記の説明

- △:検討を行った設備
- :検討を行い、導入を予定している設備
- ◎:検討を行い、全量売電するために導入を予定している設備

※2 「再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果」の「その他設備」欄における表記の説明

- 高効率空調設備:ヒートポンプ技術を用いた高効率の空調設備
- LPガス自動車:ディーゼル代替LPガス自動車
- コージェネ:コージェネレーションシステム(ガスエンジン給湯器及び燃料電池以外で、エネルギー消費効率の高いものに限る。)
- EMS:エネルギーマネジメントシステム(エネルギー消費量の計測、記録及び表示並びにエネルギー利用設備の制御を行う機能を有するものに限る。)

※3 「届出状況」の「変更届」欄における変更事項の表記の説明

- 措置の内容:温室ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容
- 再エネ活用検討:再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果に変更があった場合
- 措置及び評価の目標:特定建築物に係る地球温暖化対策の措置及び評価の目標に変更があった場合